

片瀬江/島散歩

急に海を見たくないました
行くなら江/島かな

そうだ
久し振りに水族館も覗いてみよう

あまりにもいいお天気で
富士のお山もかすんでいました

2022. 11. 27 島田祥生



記憶に残っているのが
巨大な水槽とクラゲ

入口を入れてすぐのこの階段
興味が先に立つと
みなさん ものともせずですね

新江島水族館
SHINAGASAKI AQUARIUM

相模湾にゆかりのある生物たち

相模湾が海洋生物の宝庫であることは、欧米では明治時代から知られ、当時の多くの研究者達を魅了しました。
貴重な標本に高額の謝礼が支払われたオキナエビスや、発光生物ウミホタルも相模湾ゆかりの生物です。
そして今日までに、いくつかの生物の和名や学名にサガミ、エノシマ、ミサキなどの名前が付けられました。

最近では2006年に相模湾の深海で見つかったスズクング *Ericandersonia sagami* の学名(種小名)にサガミが付きました。

相模湾にゆかりのある海洋生物

<p>エビ</p> <p>オキナエビス</p> <p>ミサキエビ</p> <p>エノシマエビ</p> <p>サガミエビ</p>	<p>ウミホタル</p> <p>ウミホタル</p> <p>ウミホタル</p> <p>ウミホタル</p> <p>ウミホタル</p>	<p>イセエビ</p> <p>イセエビ</p> <p>イセエビ</p> <p>イセエビ</p> <p>イセエビ</p>	<p>カニ</p> <p>カニ</p> <p>カニ</p> <p>カニ</p> <p>カニ</p>	<p>魚</p> <p>魚</p> <p>魚</p> <p>魚</p> <p>魚</p>	<p>貝</p> <p>貝</p> <p>貝</p> <p>貝</p> <p>貝</p>	<p>その他</p> <p>その他</p> <p>その他</p> <p>その他</p> <p>その他</p>
--	---	--	--	---	---	---

世界に誇る相模湾

地球が創り出した世界にも類をみないほど様々な環境がわたしたちのすぐ目の前に広がっています。
そこに生息する多様な生物たち。
そのひとつひとつの命の価値をいつまでも大切に、伝え続けることが「えのすい」の使命です。

生物
多様な生物が生息

相模湾は、地球が創り出した世界にも類をみないほど様々な環境がわたしたちのすぐ目の前に広がっています。そこに生息する多様な生物たち。そのひとつひとつの命の価値をいつまでも大切に、伝え続けることが「えのすい」の使命です。

相模湾

研究史
約130年の歴史

1868年、相模湾の調査が開始され、多くの海洋生物が採集されました。その結果、多くの新種が発表されました。また、相模湾の生物多様性が世界的にも高く評価されています。

地形
複雑な海洋・海底地形

相模湾は、複雑な海洋・海底地形を有しています。これは、多様な生物が生息する環境を提供しています。

海流
暖流と寒流

相模湾には、暖流と寒流が流れ交差しています。これは、多様な生物が生息する環境を提供しています。

人との関わり
湘南

湘南の歴史は、相模湾と深く結びついています。多くの漁業従事者が、相模湾の恵みを受けてきました。



豊かな海・相模湾の魅力

海洋生物の宝庫を育む地形の秘密など

このパネルを見てるだけでも時間の経つのを忘れそう



特別水槽「透明に出会う」

一見、水が入っているだけのようだが
目を凝らすと透明なクラゲが泳いでいる
カメラで捕えようとしたけど
何処にいいのか
ピントも露出も合わなかった
お父さん、がんばれ！



波が「ドフ〜〜ン」と襲いかかる
この子も一瞬身を引いたが、次の波からは平気
魚は、波に巻き込まれていないのが不思議です



相模湾を模した大水槽

全国の大水槽のほしいと記憶している

イワシの大群の泳ぎが圧巻ですね



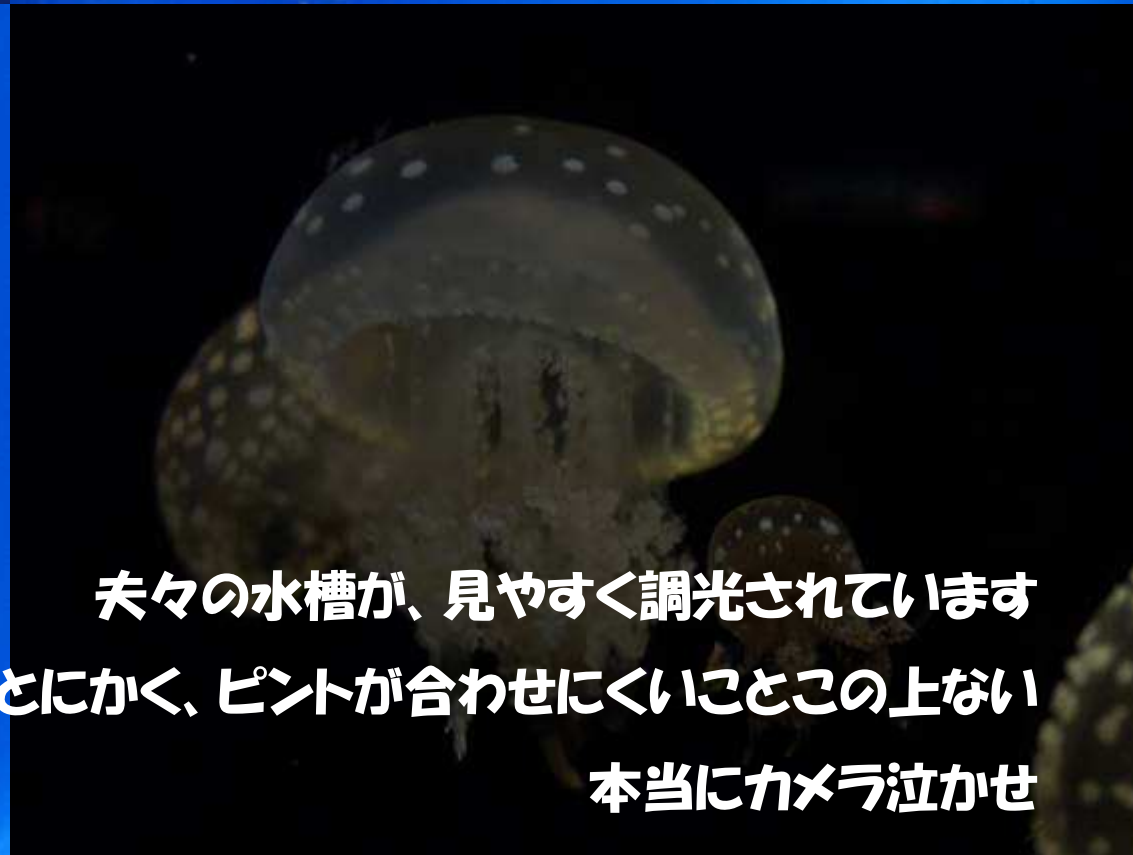
海草の林と魚の群れ

金色に輝く群れの泳ぎっぷいに見入っている一家

おじいちゃんが「おさかなくんの帽子」をかぶっていた



クラゲファンタジーホールの大水槽
みなさんこのホールに入ると
まずはこの水槽に突進
しばし「クラゲの舞姿」に見入っています



夫々の水槽が、見やすく調光されています
クラゲは勝手に泳ぐし、とにかく、ピントが合わせにくいことこの上ない
本当にカメラ泣かせ



ミュージアムショップの人・人・人
水族館を堪能した思い出にと
みなさん、目移りして大変(楽し)そう



水族館を出ると
片瀬の海岸が広がっていた
結構な人出
子ども連れも目立つ
左端にうっすらと富士山が



子どもの砂遊び四態

水と砂への取り組みが 夫々に面白い



片瀬漁港

鮮魚直売所

この日は日曜日

片瀬漁港の「特別販売日」のお昼過ぎ

『いいものみんな売れちゃったよ！もっと早く来ないと！』

って言われても…

でも、おいしそうなものがまだ沢山ありましたよ



江の島への橋を渡るこの人出
そういえばお昼を食べるの忘れていた
確か左手の先にいい店がと記憶がある
真っすぐ行くと江の島のてっぺん

(八宝燕杯)



あいつけました 生しらす丼！
ワサビを醤油で溶いて
しらすにかける
絶品！



男どもが水上スクーターで遊んでいた
どうも 貸し舟ではなさそう
どうやって持ち込んだのだろう？



わかった！
専用のキャリアに載せて
車で運んで来たのだ
ハンパでない遊びですね



江の島の鎌倉側の「片瀬東海岸」
サーファーが波待ちをしている



沖は、ウインドサーフィンの花盛り


遠くに、ヨットも見える

あそこは、葉山沖か



まとめて波乗り成功！

何回かに一度、大きめの波が来るようだ



一人黙々と大きな穴を掘っていた
ビニールシートをかぶせて…
さては「落とし穴」か

3時近くになったら、急に寒くなってきた